



2015年 5月号



森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。
数百年、時には千年以上もの
長き時間を、ただじっとそこいて、
森を、いのちを、守りつづけてこられました。
さあ、みなさん森の神様に会いにいきましょう。



今回ご紹介するのは『大田の大楠』です。樹齢1000年、幹周10m、樹高12mです。三本に分かれた太い枝が大きな広がりを持たせ、遠くからお椀を伏せたような、きれいな半球の樹冠がみられますよ。

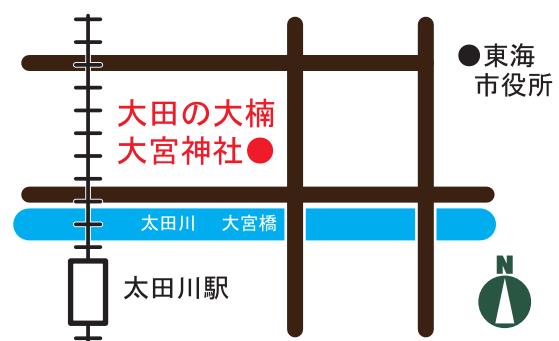
近くに行くと、北側の目通りの位置に穴があって、それがまさに「自然の芸術！」とてもインパクトがあり印象に残りました。表側に回ると洞の中には、「楠王大龍神」が祀ってありました。東海市では、昭和45年に、この木を「市の木」に選定しています。

広い境内には他にもいろいろな樹木があり、嬉しいことに「樹木の名前」が名札として掲げられていました。「メタセコイア・エノキ・クロガネモチ・ウバメガシなどなど」私には、立木の勉強になりとても楽しいところでした♪

車でも良し、名鉄電車でも良し、のんびり小旅行気分で訪れる近場のとても良い所で、おすすめ！

判り易い場所ですので、是非とも足を運んでみてくださいね。

(すぎうら)



【道案内】

名鉄常滑線「太田川」駅北に500mで大宮橋を渡って徒歩7分程で大宮神社へ到着。車では、東海市役所から西に500mの森の中ですよ。[東海市大田大宮 大宮神社]

